



International Accreditation Japan

認定した試験所の情報

情報更新年月日：2026年4月1日

認定識別：ASNITE 0104 Testing

試験所の名称：株式会社産業分析センター

草加試験所，松山試験所，西日本試験所

試験所の所在地：（草加試験所）

埼玉県草加市谷塚二丁目11番7号

（松山試験所）

栃木県真岡市松山町1番地

（西日本試験所）

兵庫県多可郡多可町中区坂本字土井畑101-1

法人の名称：株式会社産業分析センター

適合を確認した認定基準：ISO/IEC 17025:2017

認定の有効期限：2028年4月23日

事業所名：株式会社産業分析センター草加試験所

事業所所在地：埼玉県草加市谷塚二丁目11番7号

実施する業務：マネジメントシステム運用、試験業務、結果の報告

試験所の初回認定発効日：2013年12月20日

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号	認定発効日
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術			
化学製品	成形品・部材	紫外・可視吸光光度分析法	Cr (VI) / 金属材料	IEC 62321-7-1:2015	2024年 4月24日
			Cr (VI) / ポリマー、電子機器	IEC 62321-7-2:2017	2024年 4月24日
		ICP/MS(誘導結合プラズマ質量分析法)	Cr、Cd、Hg、Pb / 高分子材料、金属材料、電気電子部品	IEC 62321-4:2017 IEC 62321-5:2013	2024年 4月24日
		IC (イオンクロマトグラフィー)	Cl、Br / 樹脂・ゴム関連製品*1	BS EN 14582:2016*2	2024年 4月24日
			F、Cl、Br / 高分子材料、電子部品	IEC 62321-3-2:2020	2024年 4月24日
			I / 高分子材料、電子部品	IEC 62321-3-2:2020 附属書D	2024年 4月24日
			F、Cl、Br、I / はんだ付け材料	JEITA ET 7304A 附属書B 2010	2024年 4月24日
		GC/MS (ガスクロマトグラフィー質量分析法)	PBB、PBDE / 高分子材料、電子部品	IEC 62321-6:2015	2024年 4月24日
			フタル酸エステル類 (DEHP、BBP、DBP、DIBP)*3 / 高分子材料、電子部品	IEC 62321-8:2017*4	2024年 4月24日
		高分子	LC/MS (液体クロマトグラフィー質量分析法)	PFHxS、PFOS、PFHxA、PFOA、PFNA、PFDA、PFUnDA、PFDoDA、PFTTrDA、PFTDA*5 / 高分子材料	DIN CEN/TS 15968; DIN SPEC 1038:2010-11 EN 17681-1:2022

*1 ハロゲン化合物 (Cl、Br) を含有する樹脂・ゴム関連製品であって、自動燃焼装置 (石英管燃焼法) の焼却処理によってもガス化しない成分を含有しないもの。

*2 BS EN 14582 規格の酸素ボンベ法の焼却前処理手順に代えて、自動燃焼装置を使用する。

*3 DEHP：フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)、BBP：フタル酸ブチルベンジル、DBP：フタル酸ジブチル、DIBP：フタル酸ジイソブチル

*4 熱分解装置/加熱脱着装置 (Py/TD-GC-MS) は、除く。

*5 PFHxS：ペルフルオロヘキサンスルホン酸、PFOS：ペルフルオロオクタンスルホン酸、PFHxA：ペルフルオロヘキサン酸、PFOA：ペルフルオロオクタン酸、PFNA：ペルフルオロノナン酸、PFDA：ペルフルオロデカン酸、PFUnDA：ペルフルオロウンデカン酸、PFDoDA：ペルフルオロドデカン酸、PFTTrDA：ペルフルオロテトラデカン酸、PFTDA：ペルフルオロテトラデカン酸

事業所名：株式会社産業分析センター松山試験所

事業所所在地：栃木県真岡市松山町1番地

実施する業務：マネジメントシステム運用、試験業務、結果の報告

試験所の初回認定発効日：2013年12月20日

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号	認定発効日
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術			
化学製品	金属	発光分光分析法(ICP/AESを除く)	Al、Fe、Ni、Cu、Zn、 Ge、As、Ag、Cd、In、 Sn、Sb、Au、Pb、Bi/ はんだ	JIS Z 3910 14 *1	2024年 4月24日
		ICP/AES(誘導結合プラズマ発光分光分析法)	Al、Fe、Ni、Cu、Zn、 Ge、As、Ag、Cd、In、 Sb、Au、Pb、Bi/ はんだ	JIS Z 3910 13 *2	2024年 4月24日
		ICP/MS(誘導結合プラズマ質量分析法)	Al、Fe、Ni、Cu、Zn、 Ge、As、Ag、Cd、In、 Sb、Au、Pb、Bi/ はんだ	JIS Z 3910 13 *3	2024年 4月24日
		容量分析(滴定法)	Ag/ はんだ	JIS Z 3910 9 *4	2024年 4月24日

*1 JIS Z 3910 14. スパーク放電発光分光分析法に用いる検量線用試料中の成分測定方法は ICP 分析法を用いるが、その測定手順が JIS の方法と異なる。

*2 JIS Z 3910 13. JIS の王水の溶解液に代えて、塩酸と硝酸の混合比が異なる溶液を使用する。

*3 JIS Z 3910 13. JIS の ICP/AES に代えて、分析機器に ICP/MS、ICP/MS/MS を使用する。

*4 JIS Z 3910 9. JIS のチオシアン酸カリウム滴定法に代えて、電位差滴定法を使用する。

事業所名：株式会社産業分析センター西日本試験所

事業所所在地：兵庫県多可郡多可町中区坂本字土井畑 101-1

実施する業務：マネジメントシステム運用、試験業務

試験所の初回認定発効日：2024年4月24日

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号	認定発効日
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術			
化学製品	金属	発光分光分析法 (ICP/AES を 除く)	Al、Fe、Ni、Cu、Zn、 Ge、As、Ag、Cd、In、 Sn、Sb、Au、Pb、Bi/ はんだ	JIS Z 3910 14 *1	2024年 4月24日

*1 JIS Z 3910 14. スパーク放電発光分光分析法に用いる検量線用試料中の成分測定方法は ICP 分析法を用いるが、その測定手順が JIS の方法と異なる。

(以上)